

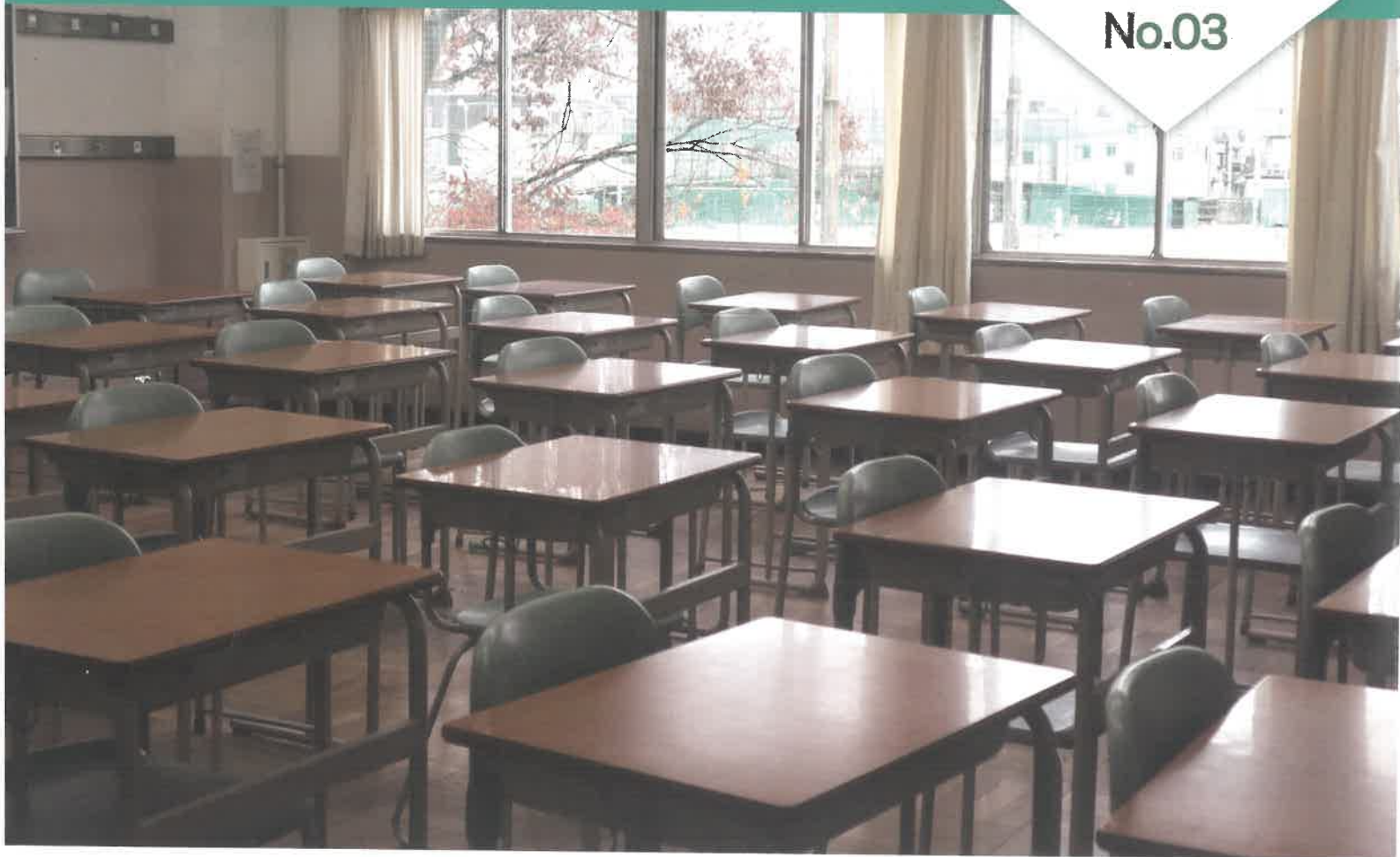
Infinity

インフィニティ

2020



No.03



< 男、青野 (6期生) のひとこと言わせろ! >



槻の木高等学校同窓会は1期生の卒業を期に発足しました。正直、私は役員になるまで同窓会委員の存在も知らなかったし、興味もありませんでした。役員になった今も、果たしてこの活動は卒業生に届いているのかと疑問に感じることがあります。しかしせっかく役員になったので、卒業生の皆さんに寄り添い、卒業生同士が繋がる同窓会にしたいと考えています。それは、この同窓会の主役が卒業生の皆さんだからです。

皆さんは、最年長でもまだ年齢は30代で、社会の中心となって活躍しておられると思います。結婚して子育てに忙しくしている人もいるでしょう。ただ、皆さんが青春時代を槻の木で過ごしたという事実は変わりません。

楽しいこと、嫌なこと、たくさんの思い出がある中で、もう一度会いたい人はいませんか? 卒業生の数だけ違う世界の見え方があり、さまざまな発見があると思います。すべては未知数です。

また、同窓会が槻の木高校に協力している企画として、世界で活躍する卒業生を高校に招き、在校生に対して講義するというものがありました。在校生は学校で知ることができない貴重な話を目を輝かせて聴き入っていました。講義を聴いて進路を大きく変更し、夢ができたという生徒もいました。このように、卒業生と在校生がつながるような企画にも積極的に協力していきたいと考えています。卒業生である皆さん自身が、在校生に夢や希望、目標を与え得る存在なのです。

これを見て興味をもたれた方は、同窓会委員までぜひご連絡ください。お待ちしております。

< 同窓会幹事会のお知らせ >

毎年2月に同窓会幹事会を実施しています。そこでは年間の予算や運営方針の承認と、会計報告が行われます。同窓会が今何をしているのかを知ることができる会です。幹事会終了後にはさまざまな期の卒業生同士で懇親会を行います。おもしろい出会いや、再会があるかもしれません。ぜひご参加ください。

気になる方はWEBサイトの問い合わせフォームからご連絡ください。詳細をお送りいたします。

日時：2020年2月15日 14:00
会場：槻の木高等学校

< 槻の木同窓会の始まり >



槻の木同窓会
会長 西 真一郎

槻の木高等学校の同窓会 (infinity) は1期生の卒業をもって2003年に発足しました。Infinityという名前は校章のメビウス(無限)が由来です。一般的には漢字名の同窓会が多いです。そんな中、すこし中二病の香りがする名前ですが、これは大人が決めた名前ではなく、まさに当時18歳の生徒が作った、同窓生のための組織にぴったりの名前であると考えています。

発足からしばらくの間は、学校の先生方の協力なしではなにもできない組織でした。そんな組織が会報誌を発行できるまでになったのにはきっかけがあります。それは槻の木高校事務長の河嶋さんの存在です。エネルギー溢れる河嶋事務長がまだ若い同窓会の背中を押して「この会をしっかりとした組織にせな」という思いにさせてくださいました。この場をお借りして感謝申し上げます。

同窓会は同窓生による独立した組織です。同窓生・在校生のための活動にぜひみなさんも一緒に協力して、今の時代に合った同窓会をつくっていきませんか? ご参加お待ちしております。

< 編集に関わった同窓会役員 >

- 会長 西 (1期生) 「今は名古屋で、子どものクリエイティブ教育に関わっています。同窓会会長も15年目のベテランです。」
- 書記 青野 (6期生) 「消防士をしています。」
- 会計 三谷 (4期生) 「キャリア形成と家庭の両立で悩むアラサーです。」
- 理事 奥田 (2期生) 「母校である槻の木高校で務めさせていただいて、いま5年目です。」
- 理事 篠崎 (11期生) 「現在大学4年生で、卒業研究(タンパク質)に没頭する毎日を送っています。タンパク質について知りたい方はお問い合わせください。」

< インフィニティ WEB リリース >

2019年12月末に槻の木同窓会のWEBサイトがオープンしました。同窓会の活動などを発信しますので、ぜひご覧ください! また、同窓会活動に興味がある方もWEBサイトでコンタクトを取ってください。みなさんの参加を待っています!



今回は特別企画として、2020年現在ほぼすべての卒業生が知っている名物先生のお二人にお話を伺いしました。高校生だった当時では聞けなかったことも思い切って聞いてみました。インタビュー：奥田（2期生）

現在のおふたり

今お二人はどこで何をされてますか？

奥谷 私は、高槻北高校で校長をしております。

田中 私は、「教育庁教育振興室保健体育課競技スポーツグループ」というところにいます。

全然今までと違うお仕事ですよね。どんな感じですか？

田中 教師ってほんとに幸せやったんやなって思います。生徒と関わっていく中でちっちゃい感動がたくさんあるんですよ、教師は。今の仕事になって改めて感じています。

奥谷先生は教員から校長先生になられて、変化はありましたか？

奥谷 生徒はいるというものの直接的に関わる部分はなくなりましたし、パソコンを覚えるのに忙殺されて。今までのノウハウなんて全く関係のない業務なんて戸惑いました。

教師を目指した経緯

お二人はなぜ教師になられたんですか？

田中 高校時代に憧れた先生がいて。野球に関わる仕事はずっとしたいと思って、高校の先生になったら高校野球の監督もなれるしいいなって。高校1年生か

田中 奥谷先生と最初にやったの体育倉庫の中の掃除ですもんね。

奥谷 感性が鈍っちゃうよね、掃除ができてないと。

感性って難しいじゃないですか。その感性に訴えるための工夫って？

奥谷 言うだけじゃなくて実践して、示さなあかんわね。それで気づく生徒は気づくし。気づかへんのやったら粘り強くやらなしょうがないんよな。

田中 私はやっぱり教師ですから、指摘することも多いですね。言わないと仕方がない。だから、「この先生が言うんやったらそっなんや」って思われるような振る舞いを日ごろからしようとか心がけています。だらしのない自分がそんなこと言っても「何言ってるのこのおじさん」で終わってしまうので。

成功・失敗体験

成功体験や失敗体験を教えてくださいいただけますか？

田中 毎日何か失敗してたんちゃうかな、その子の背景ってなかなか見えへんものがありますから、怒った後に怒らんほうがよかったですか、とか強く言い過ぎたかな、とか。毎日反省ですよな。

ちっちゃい感動はほんとにたくさんありましたね。卒業後に生徒が来てくれて、「先生のことめっちゃ嫌いだした。でも大学生になって、私たち守られてたんやなってやっとなりました。」って言いに来てくれた子もおったし、そんな言葉聞いたらめっちゃくちゃありがたいよね。嫌われ役やってよかったなと思うし、そういうのがあったから頑張ってたんかなと思いますね。

卒業後の生徒たちと

今でも卒業生と関わりはありますか？

田中 ありがたいことに結婚式呼んでもらったりとか、現役時代

2年生の時くらいにはそう思っていました。

その先生のどこに憧れたんですか？

田中 情熱的でしたね、怒るときも褒める時も。辛かったことも多かったですけど、「もっと褒めてもらいたいな」って思えるような。心動かされたんでしょうね。だから人の心を動かせるような先生になりたいって思いました。

奥谷先生は、消防署におられたとか。なぜ消防士から教師になるうと思われたいんですか？

奥谷 僕も高校のときに、まさにここ（島上高校）で、サッカー部で。高校1年生当時、私学がとにかく強い中、新設校の摂津高校が私学に勝って大阪代表になった。練習を見に行ったら先生が熱心に指導していて、公立校でも先生がいたら強くなるんだなって初めて知って、そこから教師を目指してました。



始まりは掃除から

お二人とも掃除を大切にされているイメージがあるのですが。

奥谷 基本やな。

田中 基本ですね。

本音でしゃべれなかったような生徒たちが、年を重ねるにつれて同じ社会人になって、飲みにつれて行ってくださいって言われたりとかは嬉しいことですな。

みんなにメッセージ

同窓生へメッセージをお願いします。

田中 高校3年間しか関わりがなかったですけど、でも、卒業生が活躍されているのはほんとに嬉しいことです。ですからいろいろ、ここで学んだり、悔しかったりしたこともあるんですけど、しっかりといるんなら面でご活躍いただきたいと、心から願っています。

奥谷 月並みですけど、社会の中で必要とされる人材になって活躍してくれることを願うばかりですね、どんな仕事であつても。街で会ったときにはお互いに声を掛け合って、再会を嬉しく思う関係でずっとあればいいなと思います。



(体育科)

奥谷彰男 先生



(体育科)

田中真 先生

特別企画 名物先生スペシャルインタビュー